

2012年9月25日
株式会社みずほコーポレート銀行

オランダ王国 経済・農業・イノベーション省 企業誘致局との 業務提携覚書締結について

株式会社みずほコーポレート銀行(頭取:佐藤康博)及びオランダみずほコーポレート銀行は、オランダ王国経済・農業・イノベーション省 企業誘致局(Kingdom of the Netherlands; Ministry of Economic Affairs, Agriculture and Innovation; Netherlands Foreign Investment Agency、以下 NFIA)との間で、各種投資セミナーの共同開催や相互企業訪問の共同アレンジ等の活動を通じて、日本企業のオランダへの投資・オランダでの事業拡大を支援することを目的とした業務提携覚書(以下、本覚書)を9月21日に締結しました。

NFIA は、オランダへの投資を促進するために、オランダ経済省の専門部局として1978年に設立された政府機関で、ハーグ本局のほか、英国、トルコ、北米、アジア、中東、ブラジルの各地に拠点を有しており、日本では、東京と大阪にオフィスを設置し、オランダで事業を開始・拡大する多数の日本企業の支援を行っています。

オランダは、西欧の中心に位置する地政学的優位性に加えて、税制をはじめとする制度面での整備を積極的に進めることで、他国の資本を積極的に誘致しています。日本企業の中には、欧州におけるビジネス展開の本拠地をオランダに設置する企業も多く、既に400社以上がオランダに進出しています。

当行は、1974年3月にアムステルダムに現地法人を設立し、日系企業のオランダへの投資やオランダでの事業拡大を支援してきましたが、本覚書締結により、オランダの投資環境や各種制度に関する情報提供に基づき、日本企業のオランダへの投資や、オランダを基点とした欧州でのビジネス展開を一層サポートするとともに、オランダと日本の間の経済交流とビジネスの発展に貢献していきます。

以上